

東京大学 2010年グローバルCOE 夏季セミナー 《医療・介護従事者のための死生学》

The University of Tokyo GCOE Summer Seminar

Death and Life Studies for Medical Professionals and Care Givers

所：東京大学本郷キャンパス・法文2号館一番大教室

日時：2010年7月31日(土)

主催：東京大学大学院人文社会系研究科・
グローバルCOE「死生学の展開と組織化」

講師：死生学コア

演題：死生学とは何か - 医療現場と人文学の役割

島 蘭 進 (東京大学 宗教学)

死生学トピック

演題：「死ぬこと」の利害

一ノ瀬正樹 (東京大学 哲学)

臨床死生学コア

演題：ケアにおける死生の理解・臨床倫理学／スピリチュアルケア

清水哲郎 (東京大学 臨床死生学・臨床倫理学)

参加費無料・事前申し込み必要(下記URLから)応募締め切り 2010/07/20

参加資格：死生学に関心のある保健医療の専門職(医師・看護師・保健

師・社会福祉士/ソーシャルワーカー・臨床心理士など) 今回は既に正規参加しているものは
除く(聴講生としては参加可)

応募人数：100名程度(応募多数の場合は書類選考あり)

備考：冬季セミナー(2011/02/05: 慢性疾患の問題)を予定

東京大学大学院人文社会系研究科グローバルCOE「死生学の展開と組織化」

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1/Tel・Fax 03-5841-3736

URL: <http://www.l.u-tokyo.ac.jp/shiseigaku/>

問い合わせメールアドレス: dalsjp@gmail.com

